

NPO・地域団体の皆様へ

スコアパソンのご案内



2023年度募集案内：

https://grant.community/news_articles/28



こんなお悩み、ありませんか？

組織運営上の課題解決や活動のステップアップに向けて、さまざまな支援や担い手が必要。募集を試みたいけれど手がとまってしまう。こんなお悩み...ありませんか？

課題がたくさん...
何について
どう支援を求めるべきか、
よく分からない...



外部に発信する前に、
課題や要望を整理する必要があるが、
なかなか取り組むきっかけがない...



期待することを
わかりやすくまとめるには
どうしたらよいだらう...



スコープソンとは

日々の活動運営で感じるモヤモヤを解消し、
活動のステップアップに向けた解決の方向性を
約2時間で整理するワークショップ。

「ここを手伝ってほしい！」というポイントを、
プロボノワーカーとともに、具体化・言語化された
運営課題解決への道のり（スコープ）として
まとめあげることを目指します。



当日のながれ

事前準備 (30分)

0 進め方のご説明

当日の流れをご説明します

本番 (2時間)

1 課題の棚卸・整理

組織運営上の課題の棚卸・整理、
中長期目標の確認を行います

プロボノチーム
(4名程度)が
進行しながら
課題整理をお手伝い!

2 解決策の検討

解決策の検討や分類を行います



3 ニーズの言語化

希望する支援内容の設定や、
担い手に期待することをまとめます

スコアパソンの最終成果物＝プロジェクト募集記事

提供する最終成果物である「スコープ」を活用して、「GRANT」上で担い手募集のための記事として掲載し、すぐに募集を開始することができます

<https://grant.community/>

スコアパソンの成果物を活かしたプロジェクト情報！

＼GRANTでの募集をサポートします！／

スコープソン事例のご紹介①

活動のステップアップを目指したいが課題がいっぱい。どこから手をつけたらいいだろう？とお悩みでした。

メンバーの入れ替わりが激しく、業務が標準化されない

ボランティアを拡充したい

一部のメンバーに負担が集中



和泉市立青葉はつが野小学校
げんきっこプラザ実行委員会

アピール不足なのかしら？

運営資金が不足している

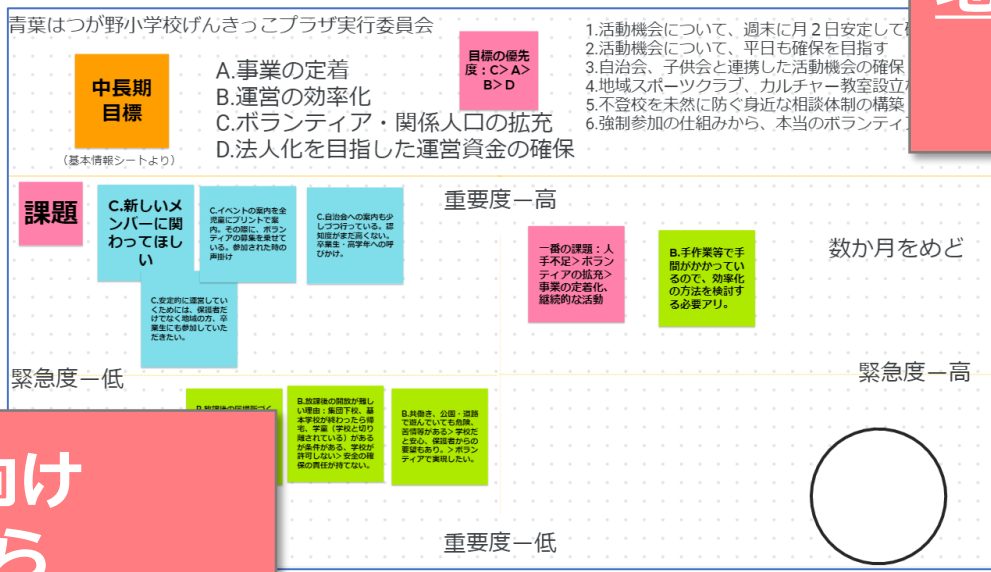
法人化をめざしたい

※少し表現を変更しています

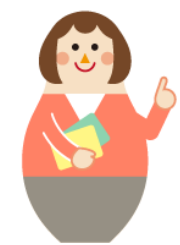
スコープソン事例のご紹介②

団体の活動目標を確認しながら、チームと話しながら、課題の棚卸や整理を行いました。

子供たちの安全な居場所作りと地域コミュニティの仕組み作りを目指しているんですね！



目標の実現に向け
今回はここから
取り組むのはどうでしょう？



まずは運営効率化を図ることに。手伝ってほしいポイントが明確な募集記事の発信につながりました！

青葉はつが野小学校げんきっこプラザ実行委員会

プロボノワーカー オンライン

支援内容
イベント受付業務へのITツール (googleフォーム等)活用提案・導入およびマニュアル作成

スキル ICT活用・運営マニュアル作成

募集期間 2021年06月05日 (土)

団体概要
青葉はつが野小学校げんきっこプラザとは、放課後に、主に地域住民が組織する泉市立青葉はつが野小学校の施設を活用して、様々な活動を行っています。現在は、主に週

青葉はつが野 2020年度 体験イベントのべ参加人数

2020年度の活動は、学業が忙しかった子どもたちにも、無理なく参加できる活動や、子どもたちが主体的に活動できるよう、工夫を凝らしました。

放課後をゴールデンタイムに、未知なる体験を楽しもう！

2021年度活動予定

4月17日 (土) 年中 (募集終了)	5月9日 (日) 年中 (4月中募集)	5月15日 (土) 年長
「はつが野」の魅力を伝えるイベントを開催します。お友達と一緒に参加して、はつが野の魅力を伝えてください。	お友達と一緒に参加して、はつが野の魅力を伝えてください。また、お友達と一緒に参加して、はつが野の魅力を伝えてください。	「はつが野」の魅力を伝えるイベントを開催します。お友達と一緒に参加して、はつが野の魅力を伝えてください。

明確な支援内容

支援内容
イベント受付業務へのITツール (googleフォーム等)活用提案・導入およびマニュアル作成

希望する支援内容
イベント受付業務へのITツール (googleフォーム等)活用提案・導入およびマニュアル作成

プロボノワーカーとして、イベント受付業務へのITツール (googleフォーム等)活用提案・導入およびマニュアル作成に関してご協力いただける方を募集しています。

■現状の課題
活動目標を達成するにあたって、現在は運営人員が不足している状態です。まずは運営効率化や課題整理を通じて、基礎体制を整える必要があると認識しています。そのうえで、卒業生や地域の潜在的なリソースへの働きかけ・参画体制づくりを含め、目標実現のための具体アクションを計画しています。

■実現したい成果・募集する支援内容
・各イベント参加者受付業務の効率化・標準化

1. 受付業務への作業ツール導入：
現在、イベントの案内、参加者受付、参加者登録確認の作業が手作業で行われている。この業務について、Googleフォーム等を活用し、作業効率を向上させることで、より活動を拡大させる。

2. 受付業務作業マニュアルの作成：
上記の効率化と合わせて、業務マニュアル作成を依頼したい。マニュアル化することで、現在一人の担当者が対応している業務を複数人で対応できるようにしたい。

・その他業務の効率化に関する提案：
受付業務以外の業務に対しても、効率化の方策・ツール提案を希望する。また、運営体制の構築、継続的な運営体制を構築するための企画やボランティア募集等に取り組んでいきたい。

こんな人に
団体の活動内容や考え方に共感いただけ、作業効率化の観点でITツールやシステムに関する知識・スキルをお持ちの方

団体の活動内容や考え方に共感いただけ、作業効率化の観点でITツールやシステムに関する知識・スキル、業務フローの可視化・整理化・標準化の経験をお持ちの方にぜひ応募してほしいです。

もっと詳しく

ホームページ https://neraichi.com/landing_pages/view/aobahatsugeni/

**現状の課題と
実現したい成果が
詳しく書かれている**

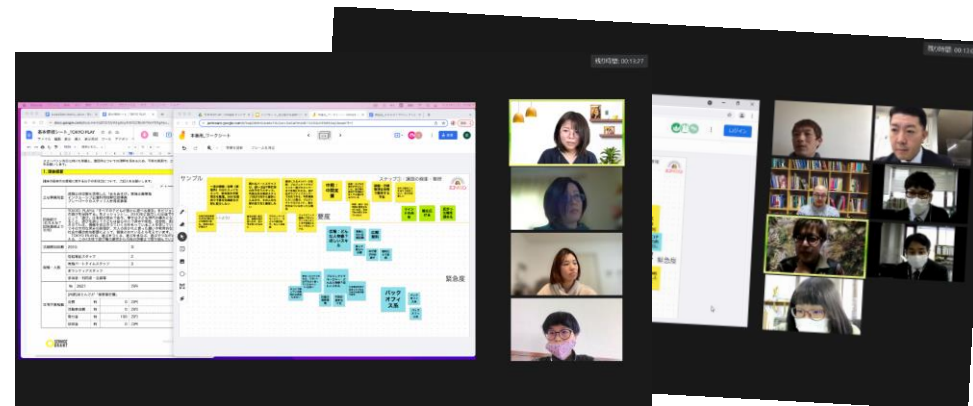
スコープソン参加NPO・地域団体の声

プロボノのみなさんに
何を手伝ってもらえばよいか
イメージが湧いた



課題に対しての
解像度が上がり
モチベーションにつながった

お話をよく聞いていただき
引き出し方もうまく
こちら側の問題も整理できた



▲ スコーパソンの様子（オンライン）